

令和元年度 がんばっどふるさと応援基金の活用について

平成30年度までの寄附金で積立てさせていただいた「がんばっどふるさと応援基金」は、令和元年度事業において下記のとおり 28,018,000 円を活用させていただきました。

(1) 都井岬の振興に関する事業

○都井岬野生馬保護育成事業 2,498,000 円

都井岬の野生馬の安定した頭数の維持による観光資源・文化財の保護に係る費用。

(2) 地域文化の伝承及び育成に関する事業

○ふるさとを元気にする市木柱松応援事業 475,000 円

串間市市木地区で行われる市木柱松において、伝統芸能の継承及び市木地区の活性化・地域づくりに係る費用。

(3) 地域産業の振興に関する事業

○くしま型畜産生産力向上支援事業 1,000,000 円

空き畜舎等の活用や畜舎の有効活用を促進するとともに、収入源となる子牛を確実に分娩させ、本市のさらなる畜産業の発展に繋げるための費用。

(4) 自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業

○串間エコツーリズム推進事業 4,000,000 円

九州初の国認定を受けた串間エコツアーを積極的にPRするための費用。

(5) 高齢者支援、子育て支援等の福祉向上に関する事業

○保育施設等交流研修事業 250,000 円

串間市内の全保育施設等の児童が集い、4月から小学校1年生になる子ども同士が知り合うための大会運営費用及び教育・保育の質の向上を図るための保育士等の研修費用。

○おたふくかぜ予防接種助成事業 200,000 円

おたふくかぜ予防接種の接種費用を助成し接種を促すことで、感染のまん延予防、感染予防、髄膜炎や難聴等の重症化予防等を図るための費用。

○保育対策総合支援事業 700,000 円

保育所等における業務のICT化を推進することにより、保育士の業務負担の軽減を図り保育士が働きやすい環境を整備するとともに、保育における事故防止のため、安全かつ安心な保育環境の確保を支援するための費用。

○串間市介護支援専門員人材育成事業 102,000 円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすために、後継者不足が懸念される地域の介護支援専門員の人材確保を図るための費用。

○がん検診事業 7,366,000 円

バスを利用した各地域での集団検診及び医療機関委託（乳がん・子宮頸がん）によるがん検診を実施するための費用。

○健康づくり推進事業 912,000 円

市民が心身ともに健康に過ごせるため、市民総参加による地域に根ざした生涯健康づくりを推進し、また、健康意識の高揚とともに、各種健（検）診の受診率向上に繋げるための費用。

（6）青少年の健全育成と教育振興に関する事業

○個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る事業（中学校） 3,172,000 円

新年度の串間中学校学校4学級35人学級編成に必要な市雇用の常勤講師を雇用し、学級編成に必要な教職員の定数を確保するための費用

○個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る事業（小学校） 6,016,000 円

新年度の福島小学校3学級35人以内での学級編成の実施を導入するために、市雇用の常勤講師を雇用し必要な教職員を確保するための費用。

（7）その他目的達成のために必要と認められる事業

○自家消費型新エネルギー導入促進事業 600,000 円

住宅用太陽光パネルと蓄電池を設置し、市内における自家消費型による再生可能エネルギーの普及を行うとともに、災害時に対応できるエネルギーの確保を図るための費用

○まち・ひときらめく☆よかまち創造事業 727,000 円

市民主体の地域づくりを推進し、住民の目線に立った新たな可能性の発掘や、市民の企画力・運営力の向上を図るための費用。